

サンゴの方舟 —海の未来が繋ぐ洋上大学—

航路：喜界島→屋久島→高知県竜串→瀬戸内→大阪

9月18日(木)10時-12時にて
宮之浦港火之上山埠頭(新港)
にて乗船体験イベント開催！
誰でも参加OK！！



航海期間：2025年9月16日(火)～9月23日(火・祝)

帆船がやってくる！科学×アート×次世代の船

9/18(木)10時～12時乗船体験開催！宮之浦港火之上山埠頭(新港)

「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」が屋久島にやってくる！

2025年9月、喜界島から出発した帆船「みらいへ」が屋久島にやってきます！！

科学者、アーティスト、そして未来を担う若者を乗せた帆船が、屋久島に寄港します。

喜界島と屋久島の文化交流を予定しています！たくさんのご参加と応援をいただけますと幸いです！！

後援：屋久島町

屋久島お問合せ担当連絡先：

090-4094-0528 (NPO法人うお泊屋久島:笹川)

0997-44-2965 (屋久島学ソサエティ:手塚)

応援する

プロジェクトの実現のため、クラウドファンディングを実施しています。研究者やアーティスト、若者たちとともに乗船しプロジェクトに参加して下さる方、私たちの仲間となってプロジェクトの実現をサポートして下さる方を探しています。喜界島の美しい海やそこに息づく知恵を未来に残すために、ぜひご支援をお願いいたします！！

帆船 BLUE OCEAN みらいへ

詳細・ご支援はこちらから▶



ゼリ・ジャパンが所有する、「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」は一般の方が自由に乗船できる日本で唯一の大型帆船です。3本マストのトップスルスクナーで、船型は全通平甲板型。帆装は横帆3枚(約215㎡)、縦帆10枚(約568㎡)、総帆13枚(約783㎡)で、メインマストの高さは上甲板上約30m。全長52.16m。

航海の目的



1. 科学：海を調べる

環境DNA、マイクロプラスチック、プランクトン採取、音響生態学など、各分野の研究者が海上でリアルタイムに調査を実施。

変化する海の“今”を科学的に捉え、未来に向けて記録します。



2. アート：海を伝える

喜界島サンゴ礁科学研究所は科学とアートの協働を通じて、サンゴ礁の環境と文化を未来に伝える取り組みを行ってきました。

本プロジェクトでも数名のアーティストが乗船し、アートの視点で海の現状を捉え作品として表現します。



3. 教育：海と生きる

未来を担う若者たちは、自然と共に生きる知恵を身につけるとともに、科学やアートとの出会いを通じて「伝える力」を学びます。自然との関係を問い直す、新たな学びの場です。

また、航海を通じて、次世代の海洋教育を担う人材育成プログラムを開発し、今後の継続的な運用を目指します。



4. 島・地域：海を通じて繋がる

喜界島の未来を担う若者や、島のアーティストたちが乗船し、各寄港地で文化交流を行います。

航海を通じて地域と地域をつなぐ新たな循環を構築します。

航海スケジュール

9月14日(日) 乗船体験イベント/音楽ライブ@喜界島 早町港

9月16日(火) 喜界島 出航

9月18日(木)早朝 屋久島着 乗船体験/地域交流イベント

9月20日(土) 竜串着 乗船体験/地域交流イベント

9月22日(日) 瀬戸内海 犬島巡見/地域交流イベント

9月22日(日)夜 大阪・天保山入港

9月23日(月・祝) 船上報告会/パーティー

航路

喜界島→屋久島→高知県竜串→瀬戸内→大阪

各寄港地にて交流イベントや調査を実施予定！

みんなで帆船の到着を出迎えよう！

※詳細はサンゴ研HP等で随時発表いたします。



喜界島サンゴ礁科学研究所

私たち喜界島サンゴ礁科学研究所は本年8月に設立10周年を迎えます。私たちはサンゴ礁が作り上げた奇跡の島・喜界島でサンゴ礁と地球環境 変動の関係を明らかにするために研究を行っています。

「100年後に残す」を理念に、喜界島から最先端の研究・教育を世界に発信し、次世代のグローバルリーダーを喜界島で育てることを目的に活動しています。世界でも類い稀なるサンゴの島として、喜界島での暮らしから人とサンゴ礁の共生を模索し、皆さんと一緒に世界に向けて発信していきます。

美しい海を次世代に繋ぐため、クラウドファンディングのご支援・ご協力をお願いいたします！！

お問い合わせ：NPO法人 喜界島サンゴ礁科学研究所

メール：mail@kikaireefs.org

喜界島サンゴ礁科学研究所HP▶

